



心打つサケの帰還

■ 毎年、秋の訪れを告げるかのごとく千歳川に帰ってくるサケ。写真は、千歳水族館内の千歳川観察窓から撮影したものです。秋サケの来遊数が減少傾向にある北海道ですが、昨年の千歳川におけるサケの遡上数は前年を上回り、サケの群れのダイナミックな雄姿に労いと感動の声があがっていました。今年の千歳川も、現在のところ、昨年を上回る勢いで遡上してきています。水中の風景に移りゆく季節を感じ、観察窓は、そこで息づく生物たちの「命を繋ごうとする力強さ」や「自然の素晴らしさ」を私たちに教えてくれる、そんな場所です。

(公財) 千歳青少年教育財団 サケのふるさと千歳水族館
 たかぎ ゆうか
 高木 優風花 さん

あのとき、あの場所

瞬きの点景。

SCENERY OF MOMENT

カメラが光を捉えるほんの一瞬。映り込む人物やものごと。千歳ならではの魅力が、残したくなる風景が、そこにある。

広報ちとせ(第1087号) 令和2年10月10日発行
 ■発行 編集/千歳市企画部 広報広聴課
 〒066 千歳市東雲町2丁目(☎240104 FAX(2)8851)
 ■市ホームページアドレス <https://www.city.chitose.lg.jp/>
 ■印刷/千歳印刷株式会社



9月1日/切り絵ランタンコレクション特設会場(千歳市社会福祉協議会)で撮影

■ 今月の表紙

夕暮れ時に、ほのかに明かりを灯す《切り絵ランタン》。100個以上並ぶランタンをひとつずつ眺めていた女の子が、「これ、かわいい」と《金魚鉢と猫の切り絵》の前で足をとめました。希望の灯りとなりますように。

取材で訪れたキャンプ場で、あまりの快適さに驚きました。プームが来ているとは聞いていましたが、多彩な調理器具にストープ、パソコンまで。我が家よりも快適なのでは。来年の夏には自分も優雅にワーケーション…なんて想像していたらシャッターチャンス逃しそうに(汗)。まだまだスマートフォンには行かないですね。

■ 今月の特集は、特殊詐欺について。編集作業をしていた9月末にも市内で1件の被害が発生。被害を防止するために大切なことは家族とコミュニケーションをとることだそうです。早速、実家の祖母に電話し、「合言葉」を決めました。「コロナ禍でしばらく会えていませんが、元気ですかね」といって。

■ 視覚に障がいのある方用の「音訳」点訳の広報もあります。詳しくは、☎(27)600116まで。